

議案ピックアップ

●荒川区立ゆいの森あらかわ条例 について

ゆいの森とは

中央 図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばが一体となった、全ての世代の方が活用できる施設です。

施設全体では約60万冊の蔵書が可能で、テラス席や学習席等、約800席を設け、一日中滞在でき、交流の場となることを目指しています。

建物は、地下1階、地上5階の免震構造で、1階部分にはカフェも設置します。



▲完成イメージ

愛称名「ゆいの森あらかわ」の由来

人と人、本と人、地域と人が結びつき、楽しみ・学び・安らげる、豊かな森のような施設となるよう名づけられました。

設置の目的

学びや体験の場の提供を通じて、あらゆる世代の区民の交流を促進するとともに、豊かな知識を育むことを支援し、それぞれの課題の解決と地域の文化及びコミュニティの醸成に寄与することを目的としています。



▲ワークショップルーム イメージ

～平成29年3月開館予定～

新しい図書館サービス

- 3万冊の絵本館
- インターネットで学習席を簡単予約
- 新聞記事等が検索できるデータベースの提供
- 館内の全てのフロアに無線LANを完備
- 自動貸出機や図書除菌機の設置
- 館内の本を持って入れるカフェ



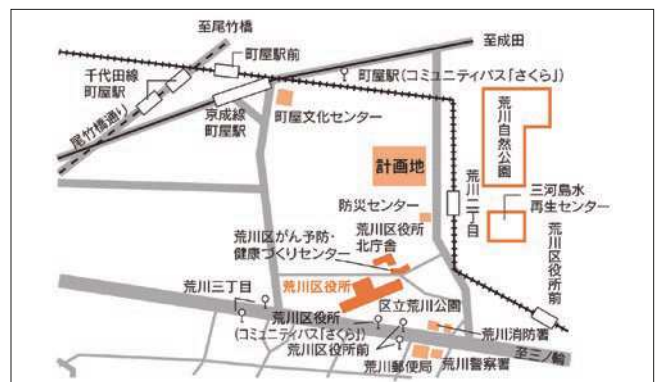
▲絵本館 イメージ

ゆいの森の更なる魅力

ゆい の森あらかわでは、簡単な実験等が一人のできる体験キット、ワークショップを通じ、自ら発見し学ぶ力を育むプログラムを展開します。また、木陰での読書空間や静かな学びの空間を設けます。

さらに、災害時には乳幼児を中心とした避難所として活用できるよう、備蓄倉庫や発電機を備えます。

アクセス 所在地：荒川区荒川二丁目50番1号



- 東京メトロ千代田線町屋駅、京成線町屋駅から徒歩8分
- 都電荒川線荒川二丁目停留場から徒歩1分